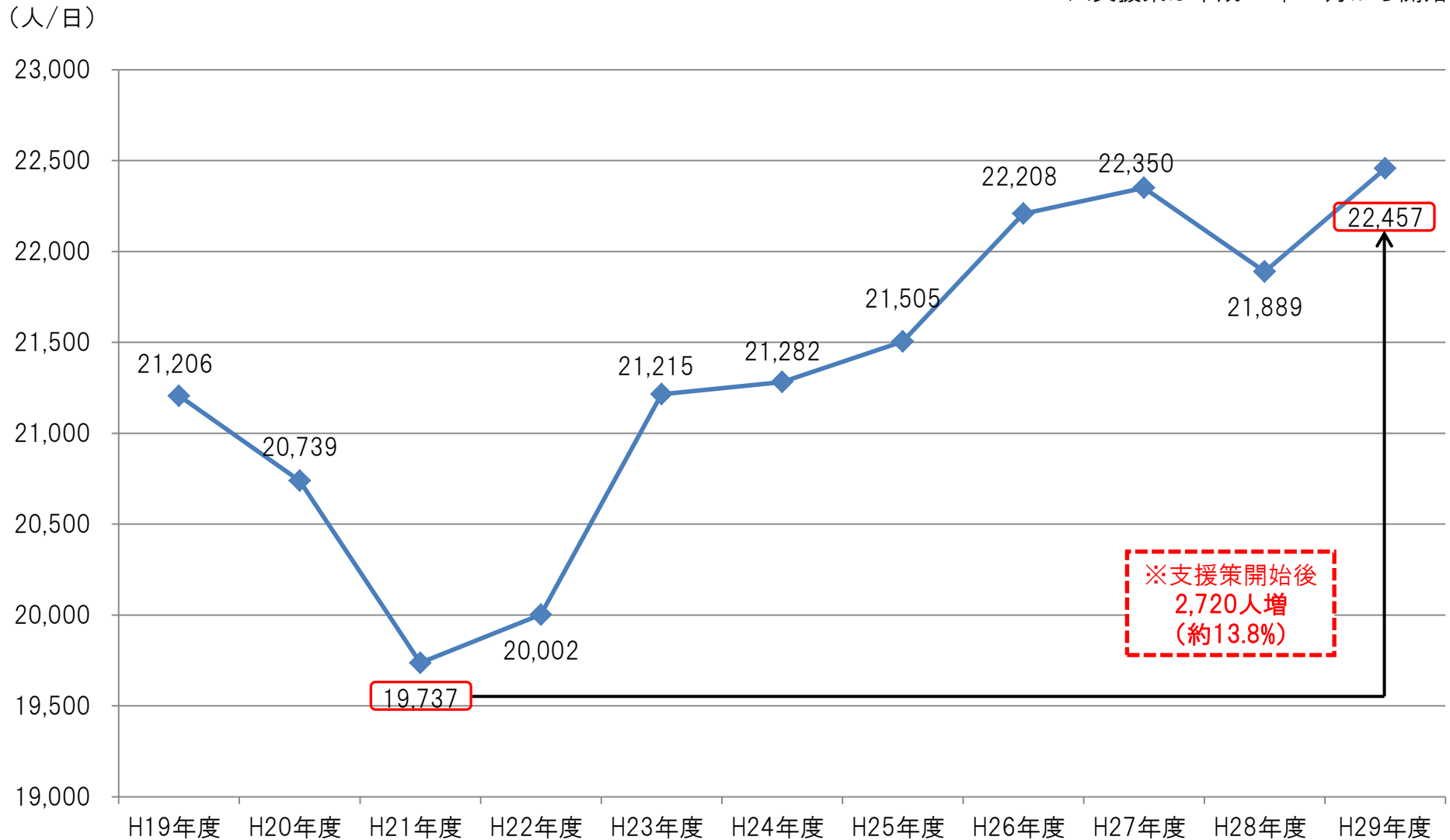


阪堺線利用者数について

全路線（阪堺線、上町線）の利用者数について

- ・ H29年度の阪堺全線における1日平均利用者数は、支援策前に比べて、2,720人/日（約13.8%）の増加となっており、1日平均利用者数の増加目標値3,600人/日に対し、約75.6%の達成率となっている。
- ※利用者数については、運輸収入より推計している。

※支援策は平成22年10月から開始

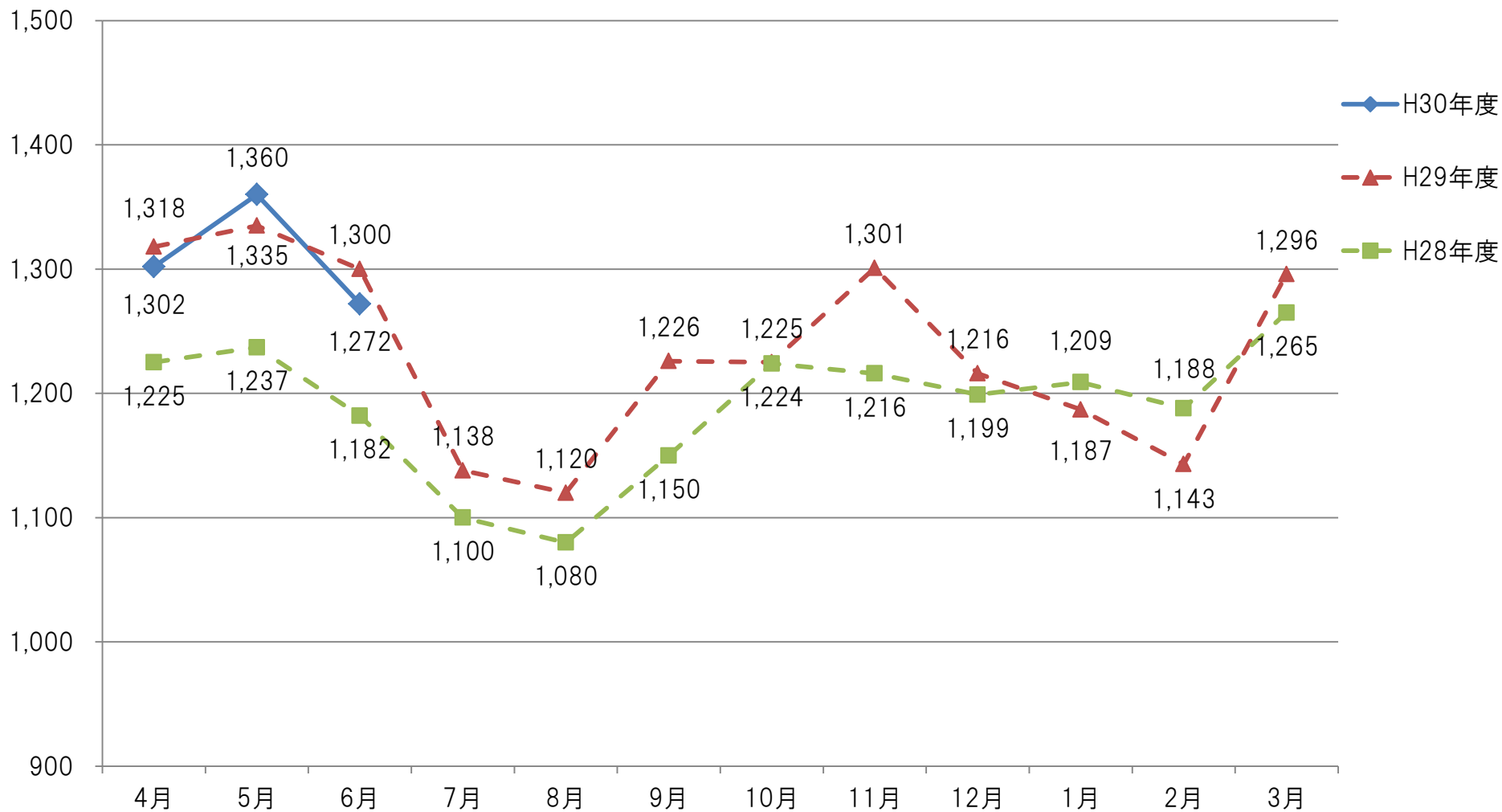


阪堺におけるおでかけ応援カードの利用者数

・ 阪堺におけるおでかけ応援カードの1日平均利用者数は、H30年度とH29年度の4～6月の平均値を比較すると、H30年度は1,312人/日、H29年度は1,318人/日となっており、概ね同等となっている。

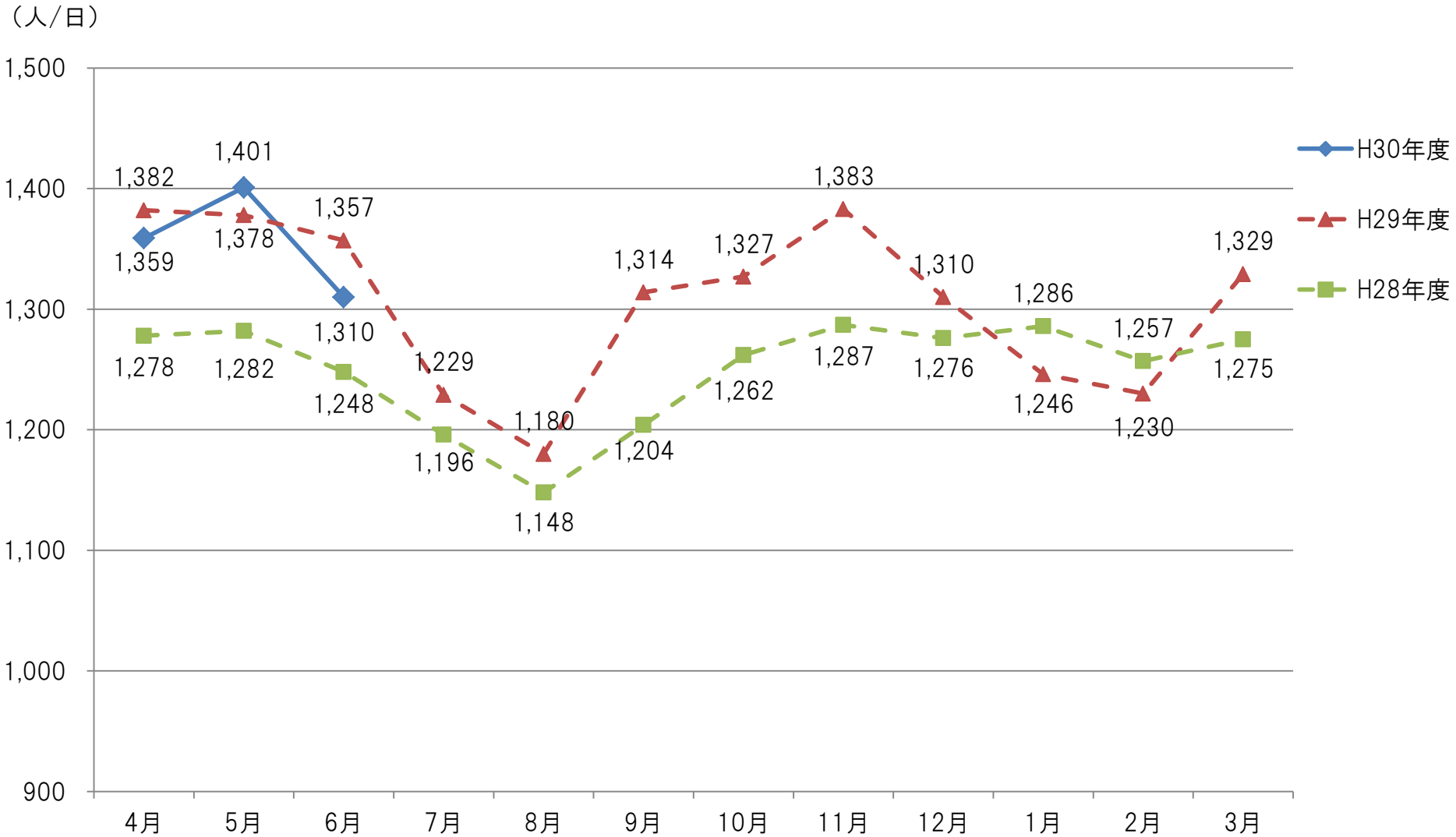
※1日平均利用者数の年度平均：H29年度1,234人/日、H28年度1,190人/日

(人/日)



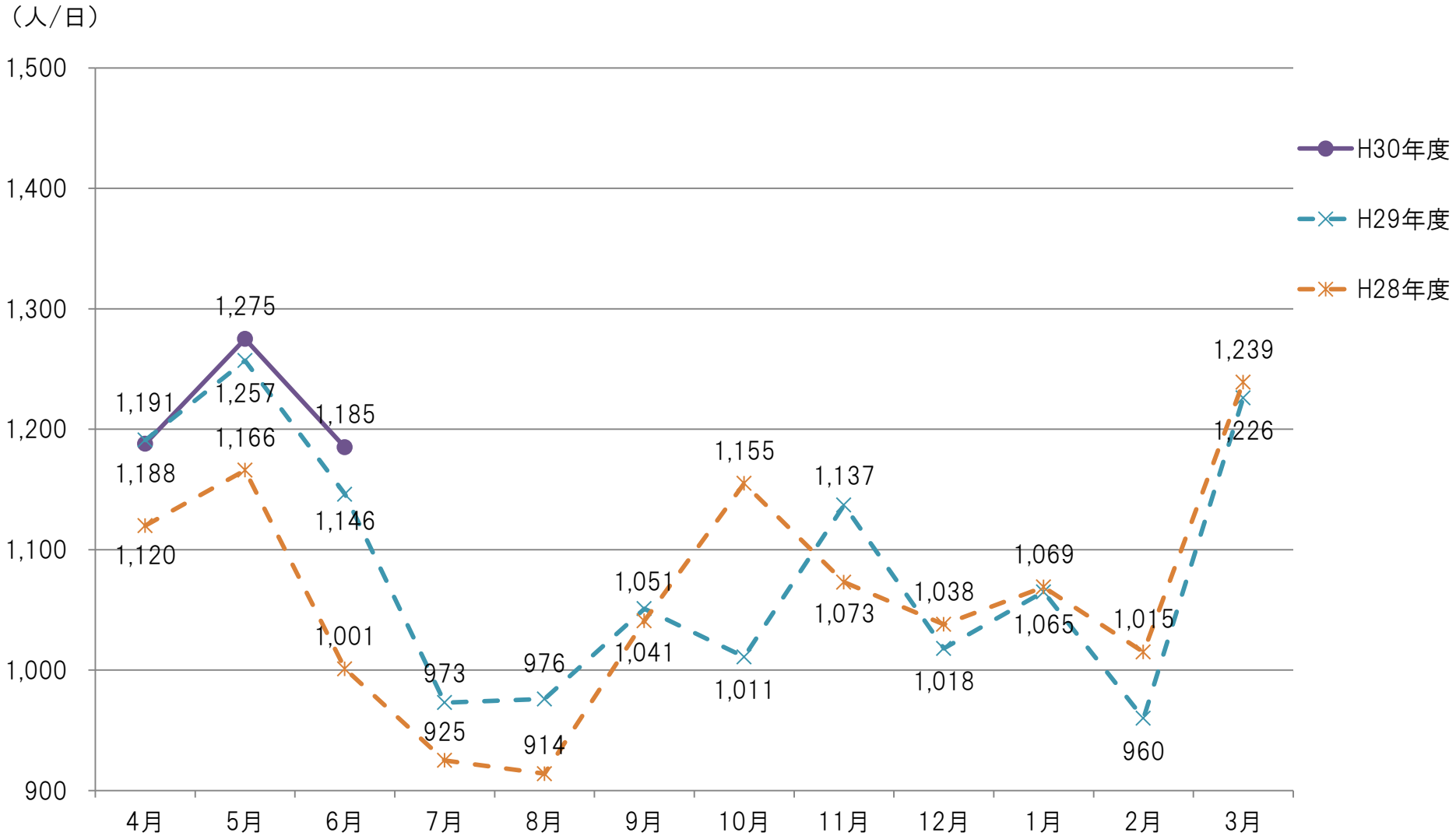
阪堺におけるおでかけ応援カードの利用者数【平日】

・ 阪堺におけるおでかけ応援カードの1日平均利用者数の平休比率(休日/平日)は、H29年度では約83%となっている。



阪堺におけるおでかけ応援カードの利用者数【休日】

・ 阪堺におけるおでかけ応援カードの1日平均利用者数の平休比率(休日/平日)は、H29年度では約83%となっている。



阪堺線堺市内区間利用者数の推計について

・全路線（阪堺線、上町線）の年間利用者数を基に、交通調査結果による堺市内区間利用者の割合から按分し、堺市内区間の利用者数を推計した。

【全路線（阪堺線、上町線）の利用者数】

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	
年間利用者数	7,292,271 人	7,780,352 人	7,768,820 人	7,848,664 人	8,108,770 人	8,181,632 人	7,991,366 人	8,198,502 人	A

※利用者数は運輸収入から推計

【交通調査結果による堺市内区間利用者の割合】

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	
全区間利用者に占める堺市内区間利用者の割合	20.5%	23.9%	26.6%	26.3%	28.3%	27.2%	29.8%	28.1%	B

※堺市内区間利用とは、堺市内相互発着利用及び大阪市内～堺市内の2区間利用

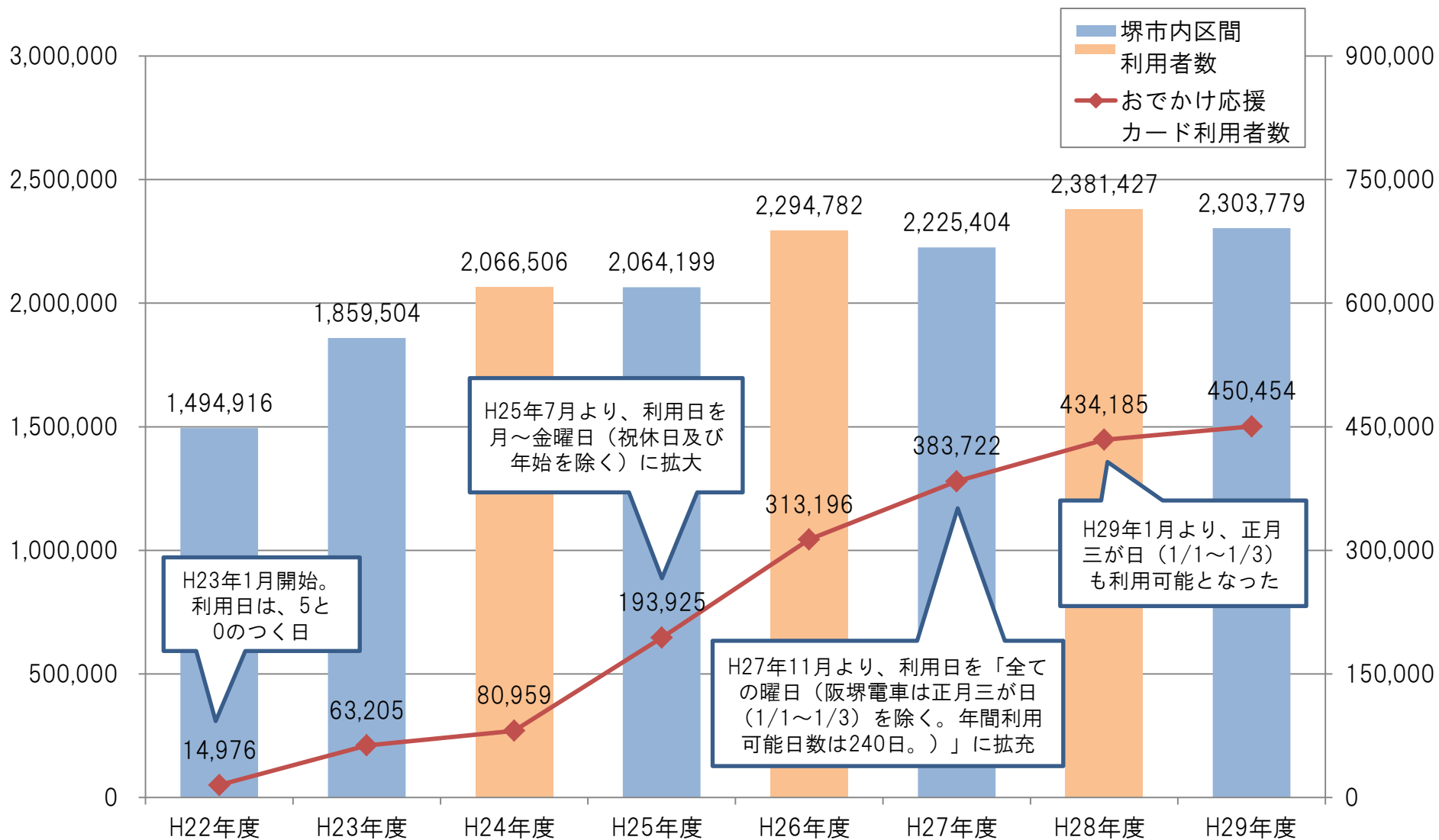
※H22,23,25,27,29は平日、H24,26,28は休日の交通調査結果

【交通調査結果より年間堺市内区間利用者数を按分】

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	
按分結果	1,494,916 人	1,859,504 人	2,066,506 人	2,064,199 人	2,294,782 人	2,225,404 人	2,381,427 人	2,303,779 人	A×B

阪堺線堺市内区間利用者数及び阪堺におけるおでかけ応援カードの利用者数について

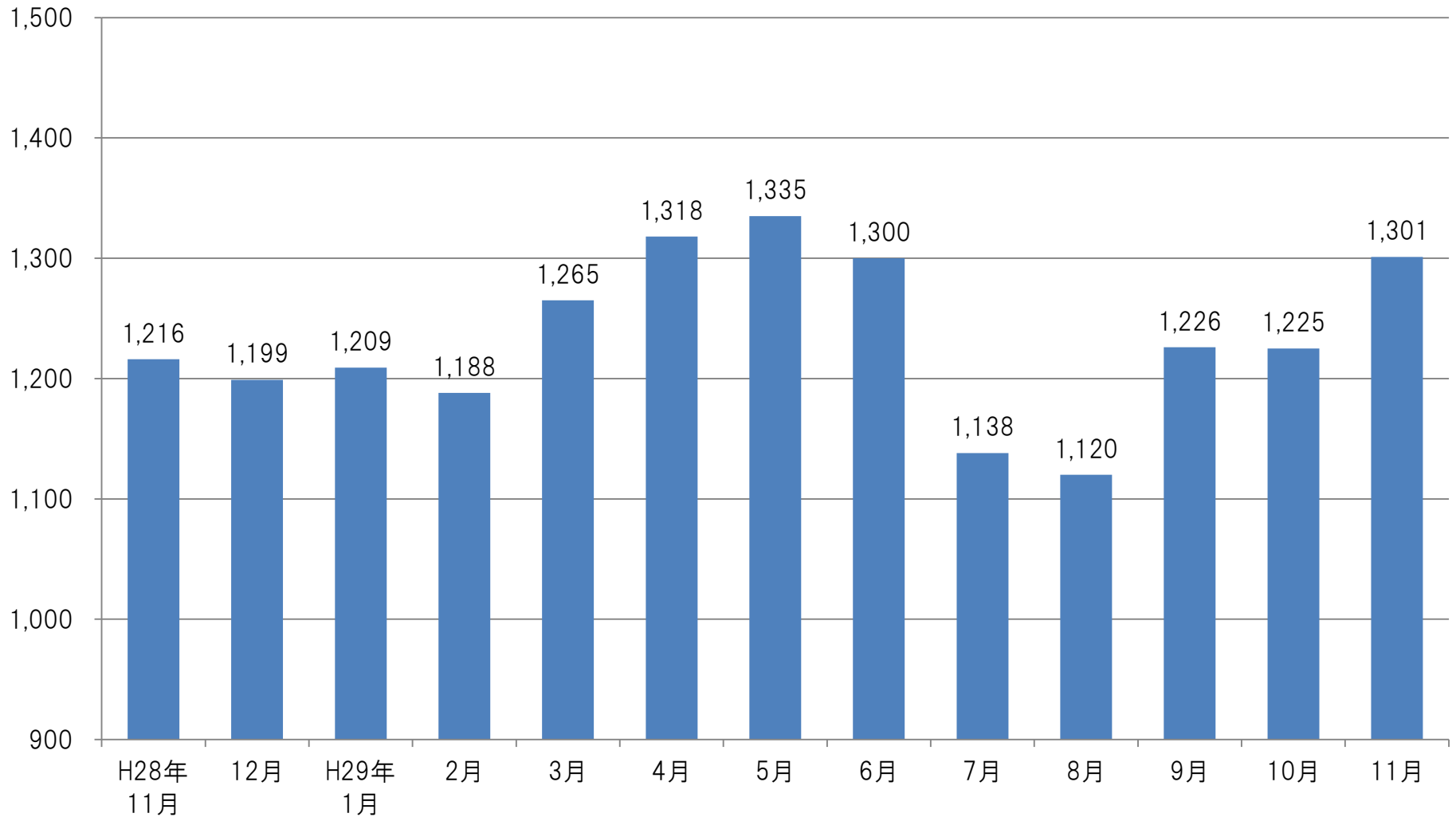
- ・ 交通調査結果より按分した堺市内区間の利用者数は、H29年度とH22年度を比較すると808,863人（約54.1%）の増加となっている。
- ・ 阪堺におけるおでかけ応援カードの利用者数は、制度の拡充とともに増加を続けている。



阪堺におけるおでかけ応援カードの利用実績分析【1日平均利用者数】

- ・ H28年11月からH29年11月までのおでかけ応援カードの利用実績について、居住地別の利用や南海バスとの乗継利用などに関する分析を行った。
- ・ 1日平均利用者数は、5月が最も多く8月が最も少なくなっている。

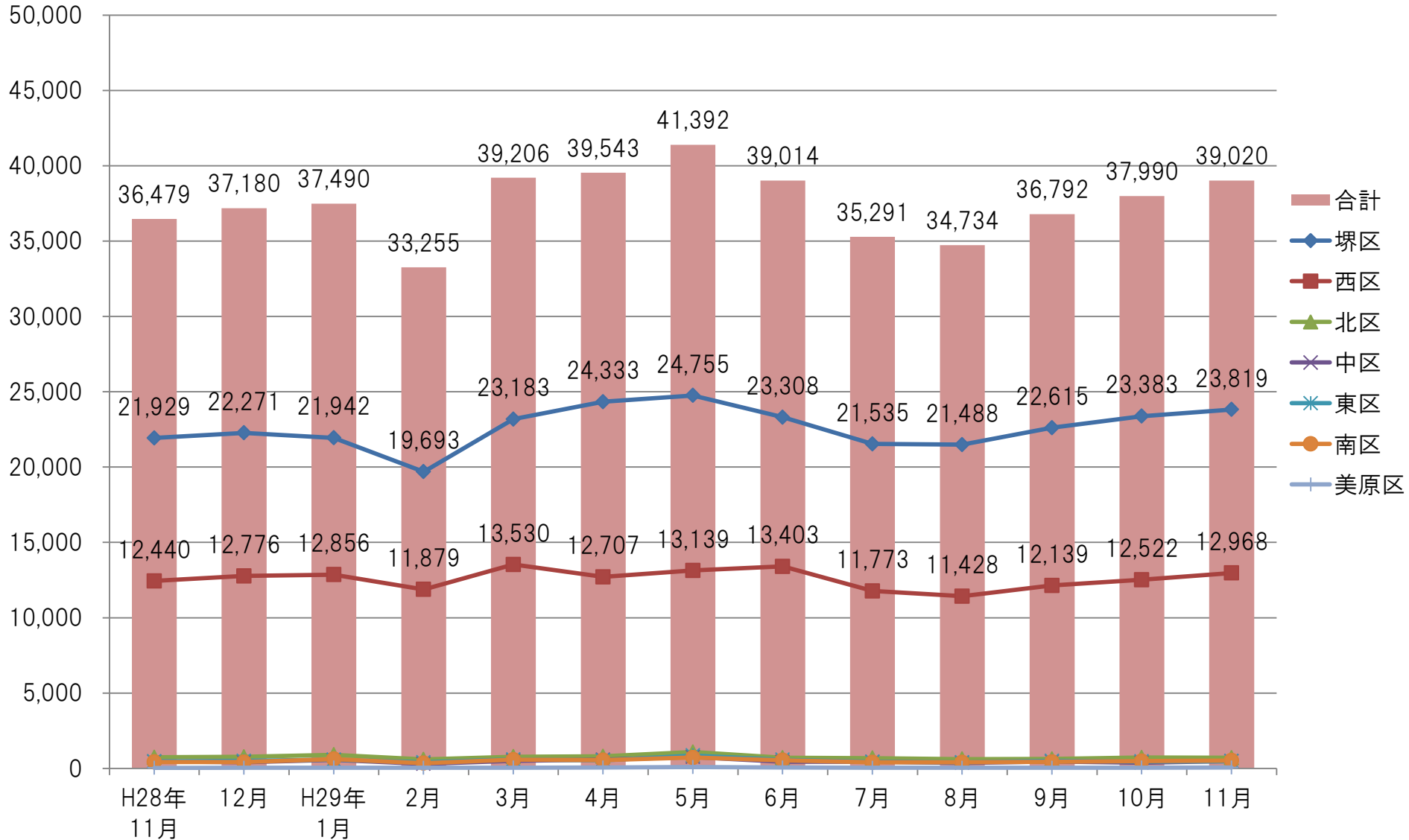
(人/日)



阪堺におけるおでかけ応援カードの利用実績分析【居住地別・月別利用者数】

・延べ利用者数の居住地別では、堺区が最も多く、西区がその約半数、その他は堺区及び西区に比べて僅かとなっている。

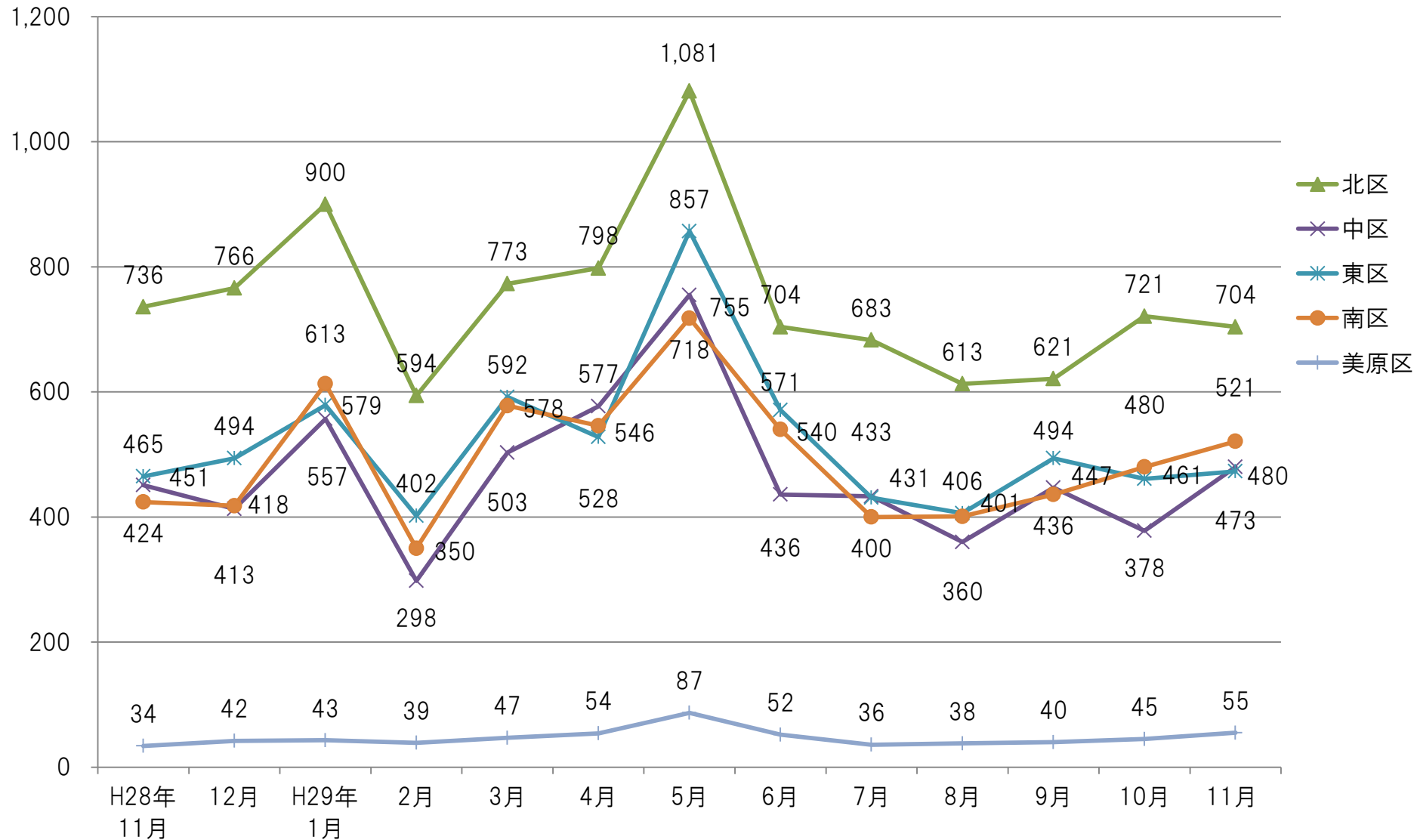
(人/月)



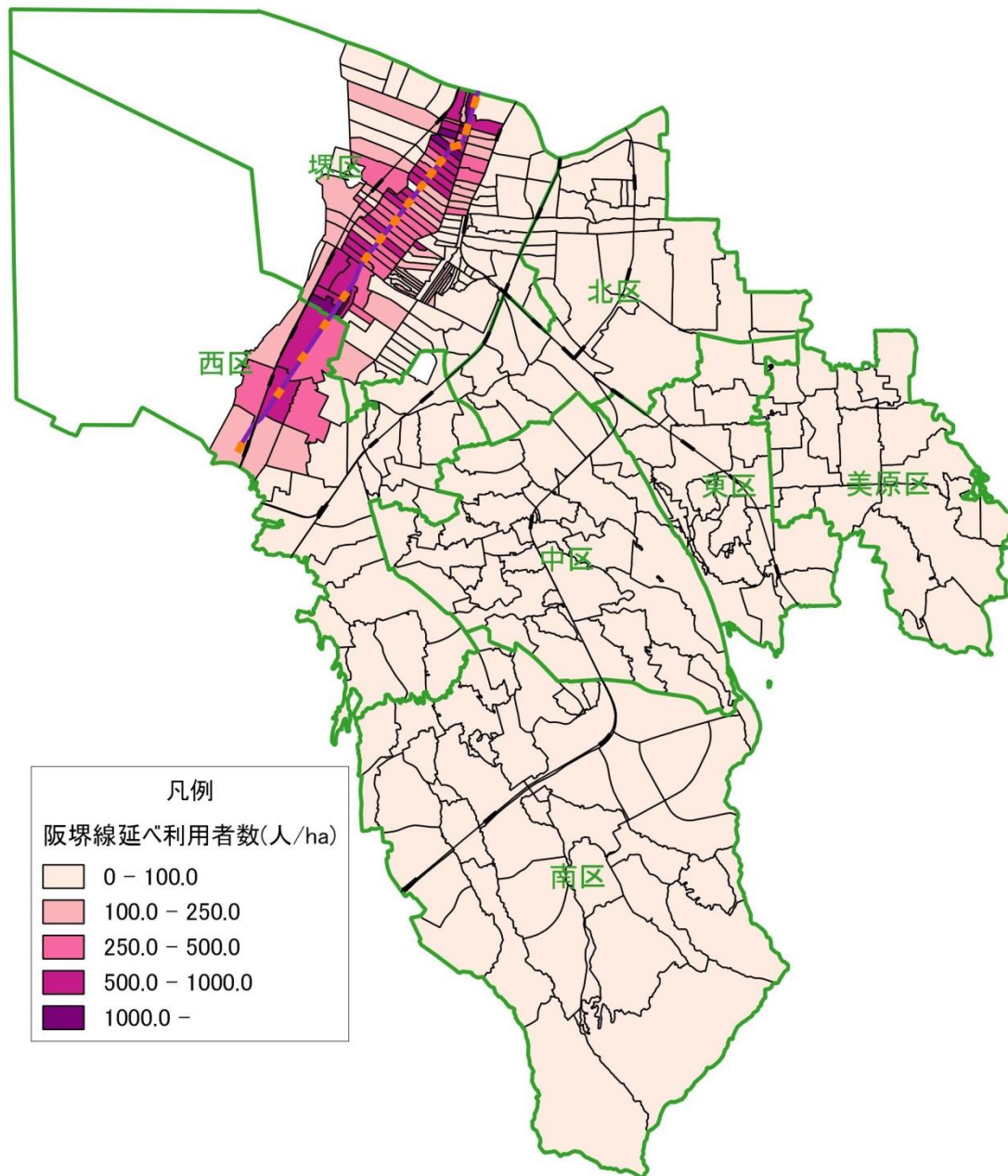
阪堺におけるおでかけ応援カードの利用実績分析【居住地別・月別利用者数】

・堺区、西区以外の居住地別利用としては、美原区が少なく、北区が多くなっている。

(人/月)

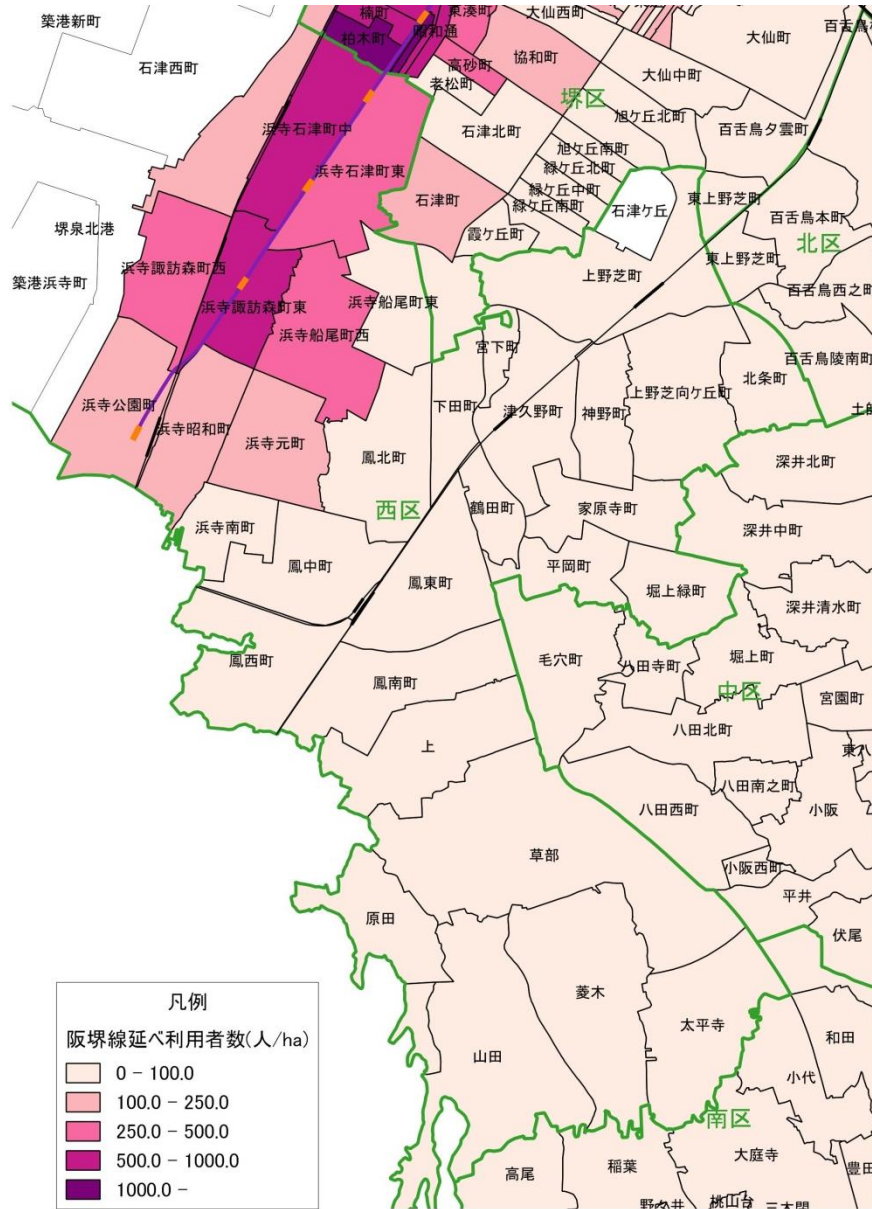


・面積当たり利用者の居住地分布では、阪堺線沿線の地域が多くなっている。

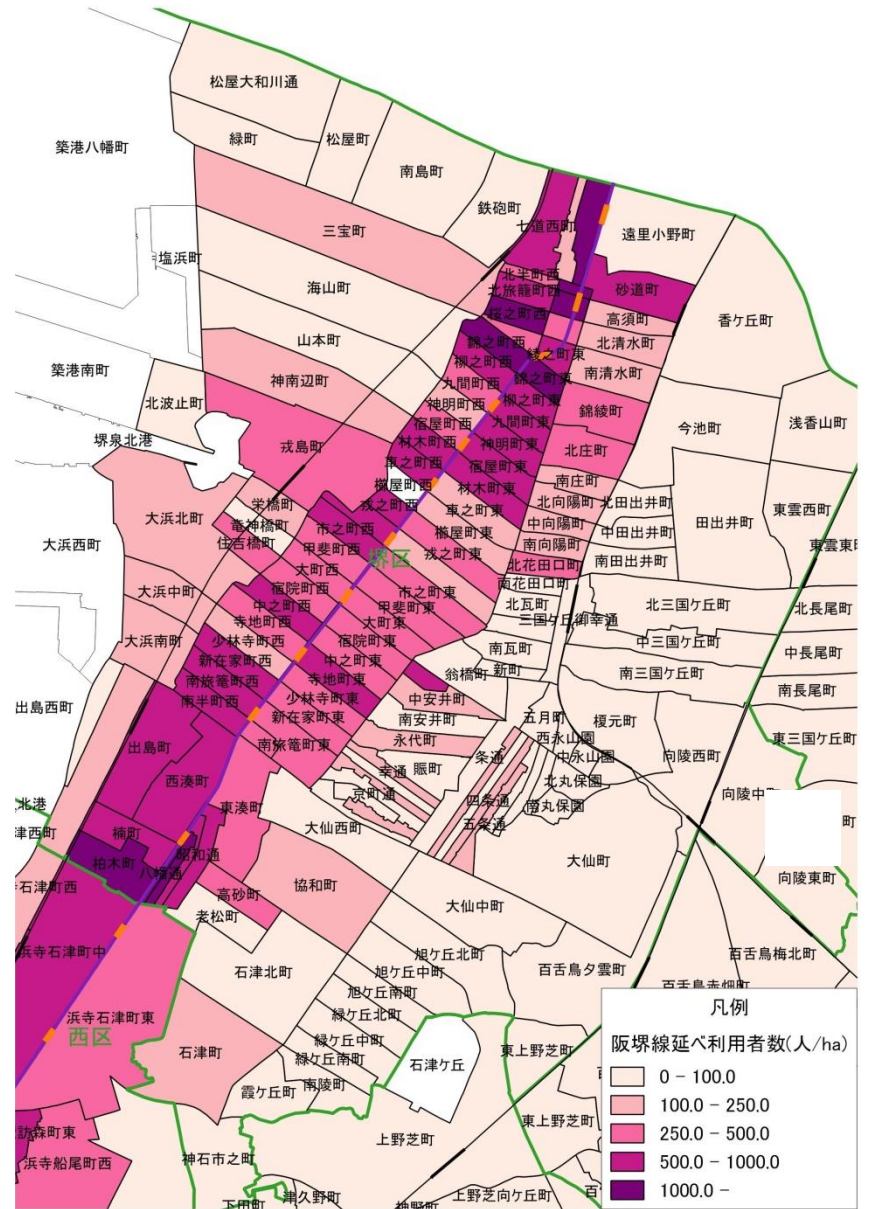


阪堺におけるおでかけ応援カードの利用実績分析【面積当たり利用者の居住地分布（西区・堺区）】

・西区では浜寺石津町中、浜寺諏訪森町東、堺区では柏木町、錦之町西、錦之町東、桜之町西などの利用者が多くなっている。



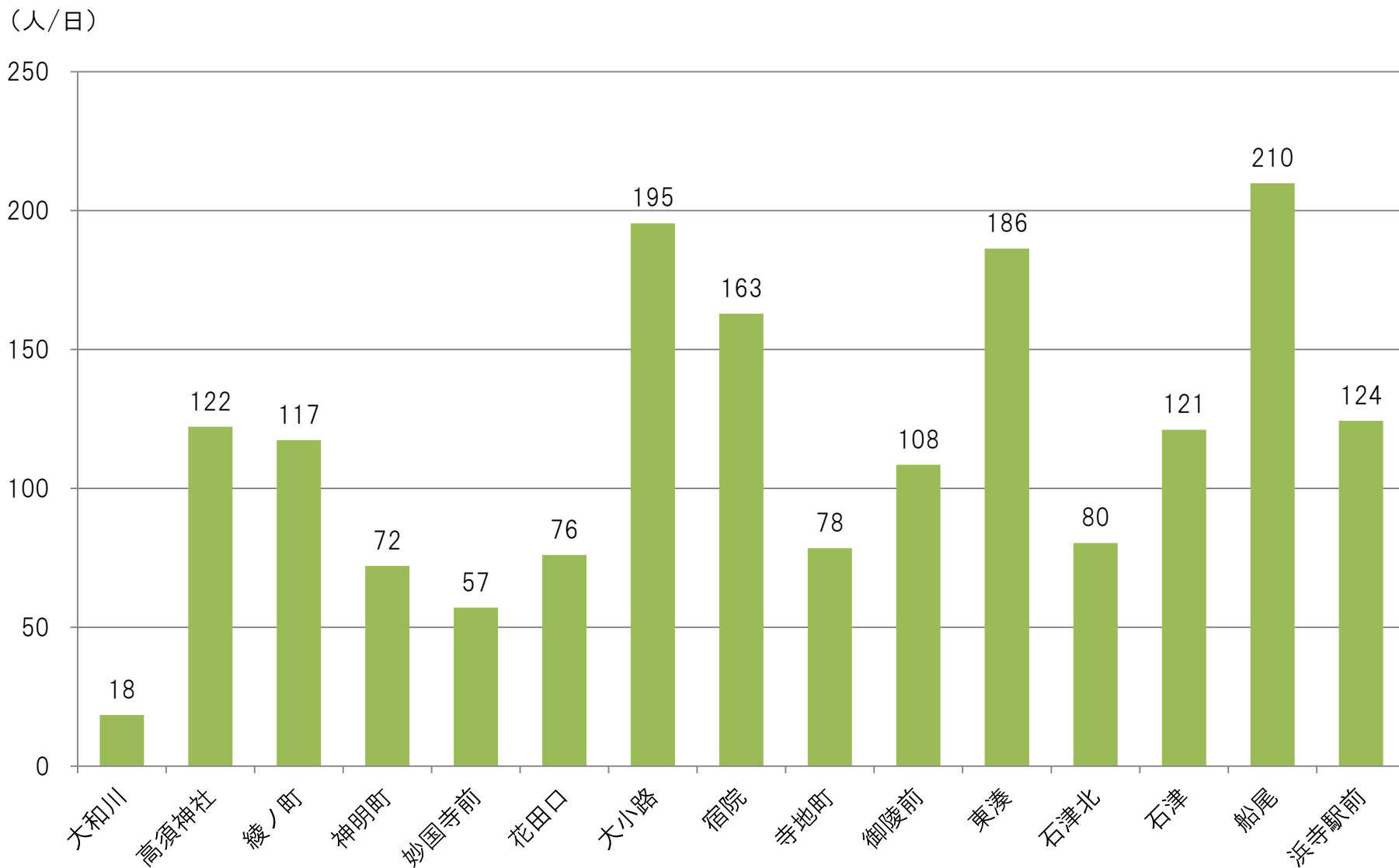
西区



堺区

阪堺におけるおでかけ応援カードの利用実績分析【停留場別1日平均乗降者数】

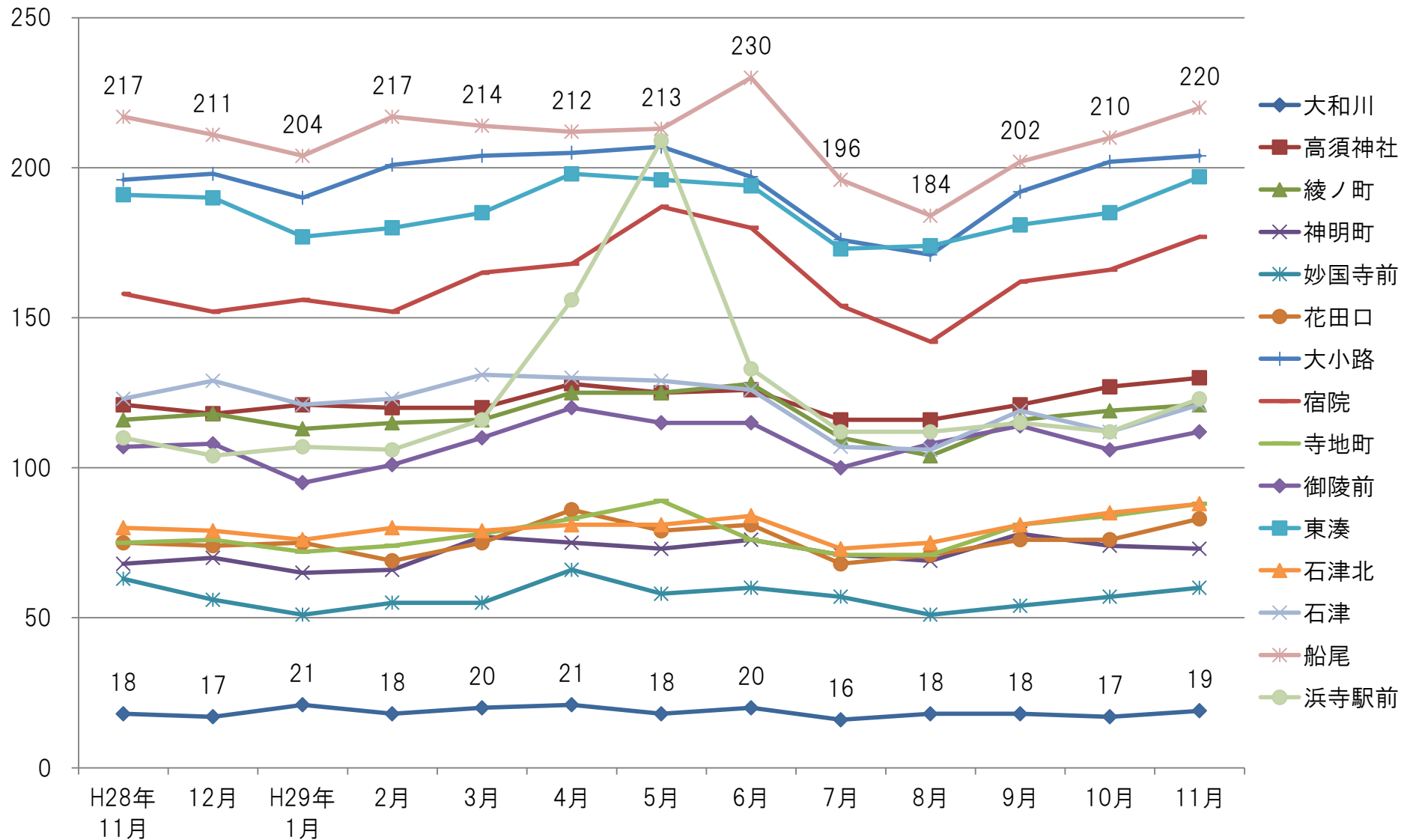
・ 停留場別の1日平均乗降者数は、船尾、大小路、東湊、宿院が多くなっている。



阪堺におけるおでかけ応援カードの利用実績分析【月別・停留場別1日平均乗降者数】

・月別・停留場別の1日平均乗降者数では、浜寺駅前の5月の乗降者数が多くなっている。

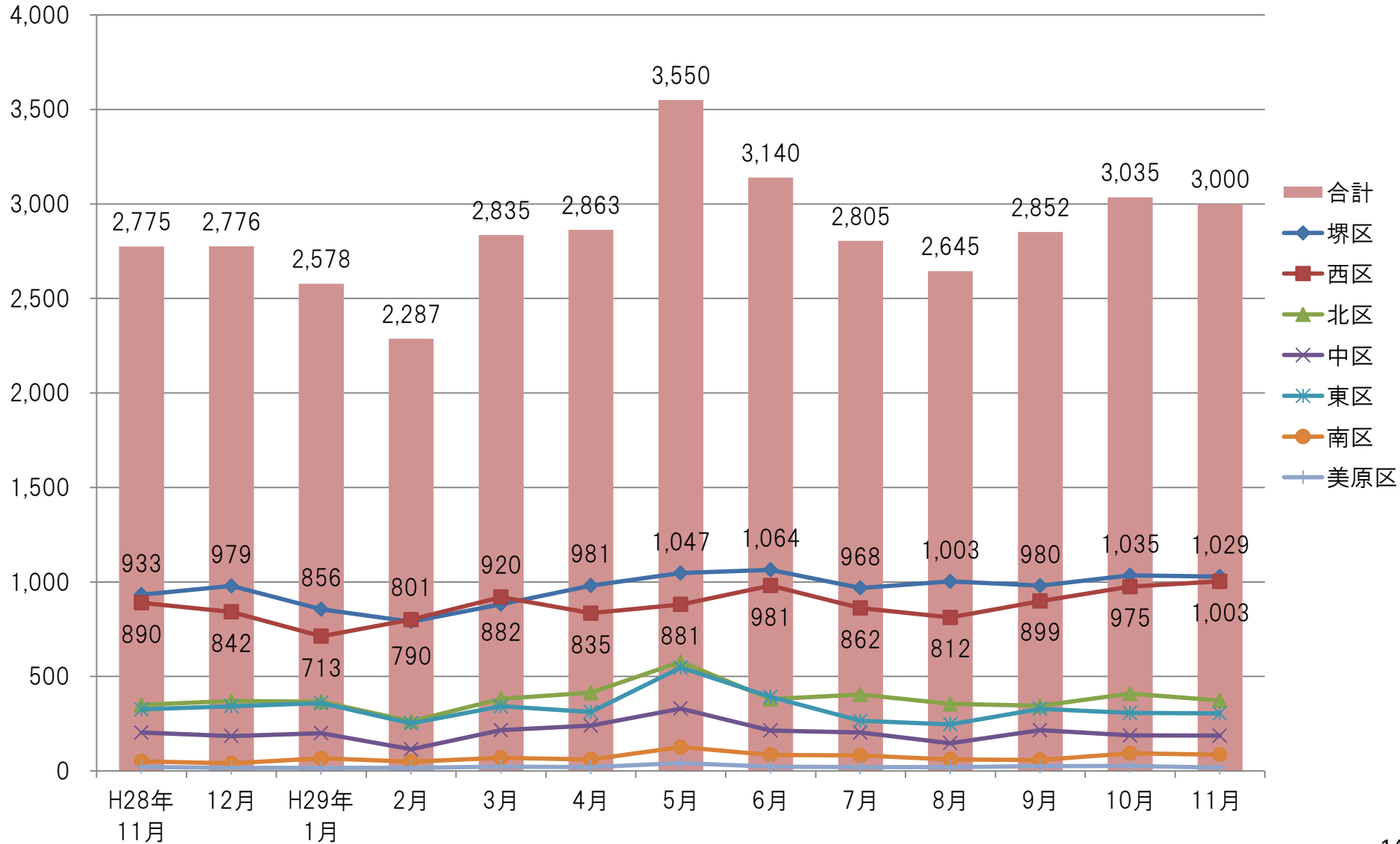
(人/日)



阪堺におけるおでかけ応援カードの利用実績分析【居住地別・月別利用者数】＜南海バスとの乗継＞

・阪堺と南海バスを乗り継いだとみられる延べ利用者数の居住地別では、堺区、西区、北区、東区、中区、南区、美原区の順に多くなっている。

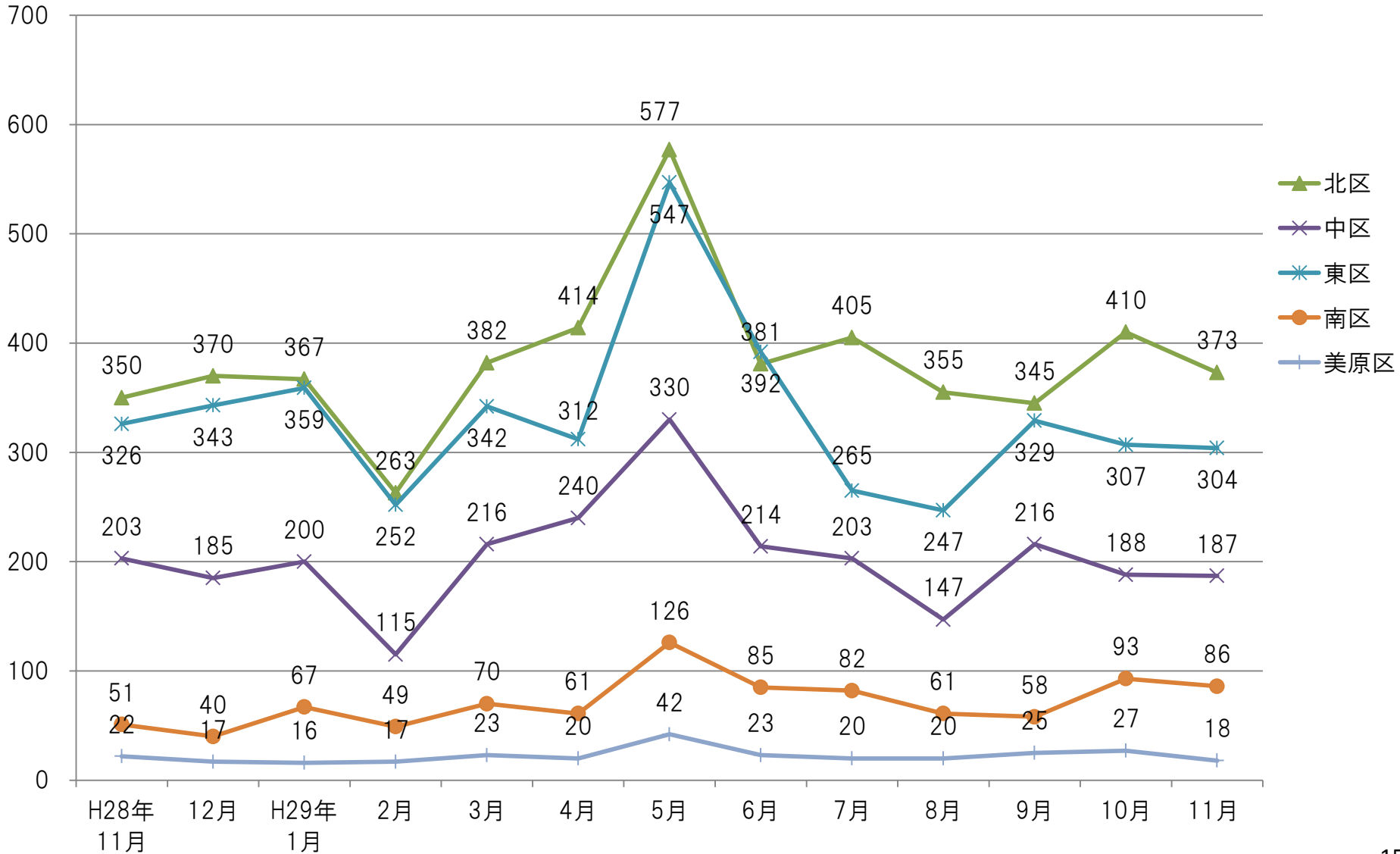
(人/月)



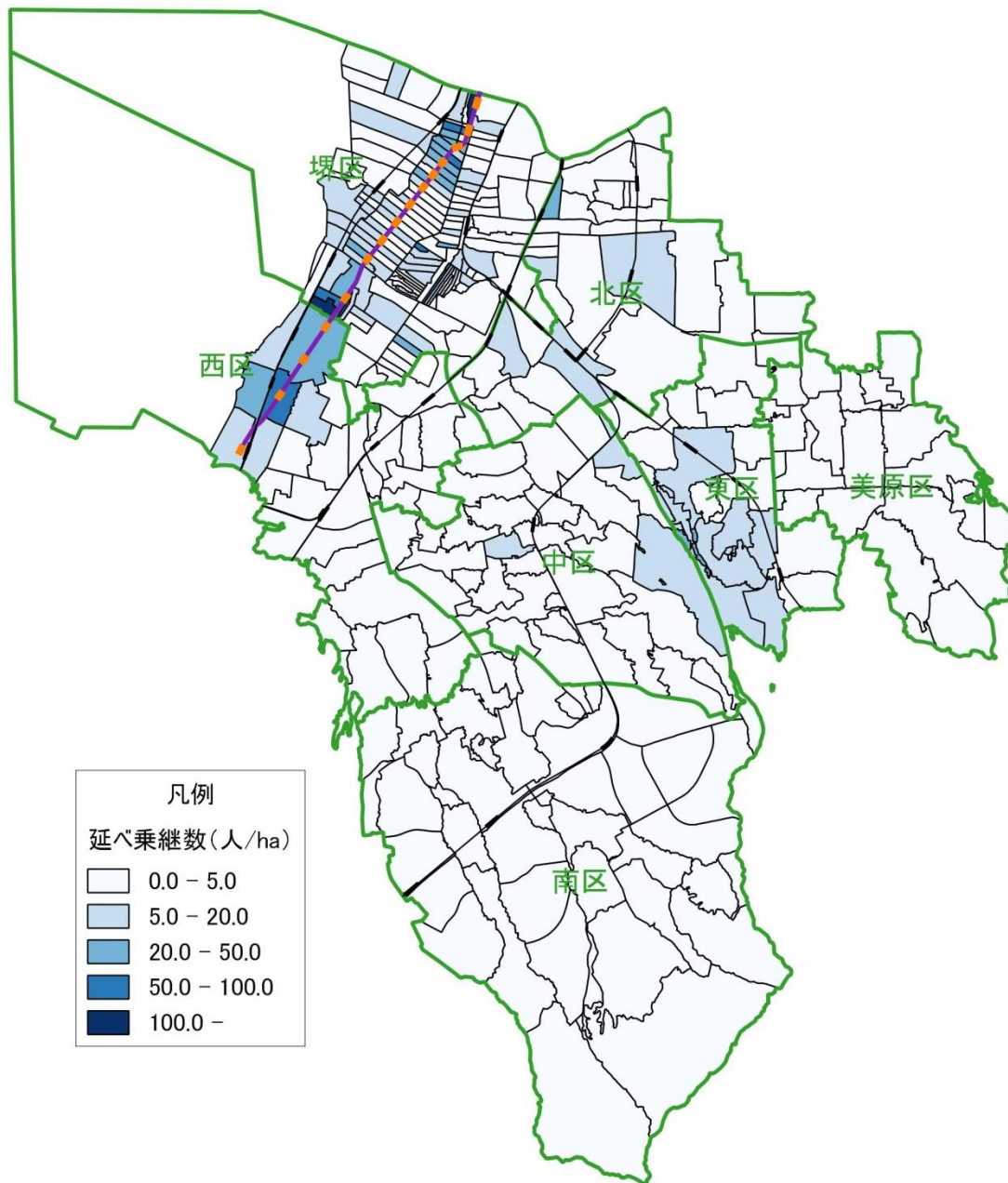
阪堺におけるおでかけ応援カードの利用実績分析【居住地別・月別利用者数】〈南海バスとの乗継〉

・ 阪堺と南海バスを乗り継いだとみられる延べ利用者数の居住地別では、堺区、西区、北区、東区、中区、南区、美原区の順に多くなっている。

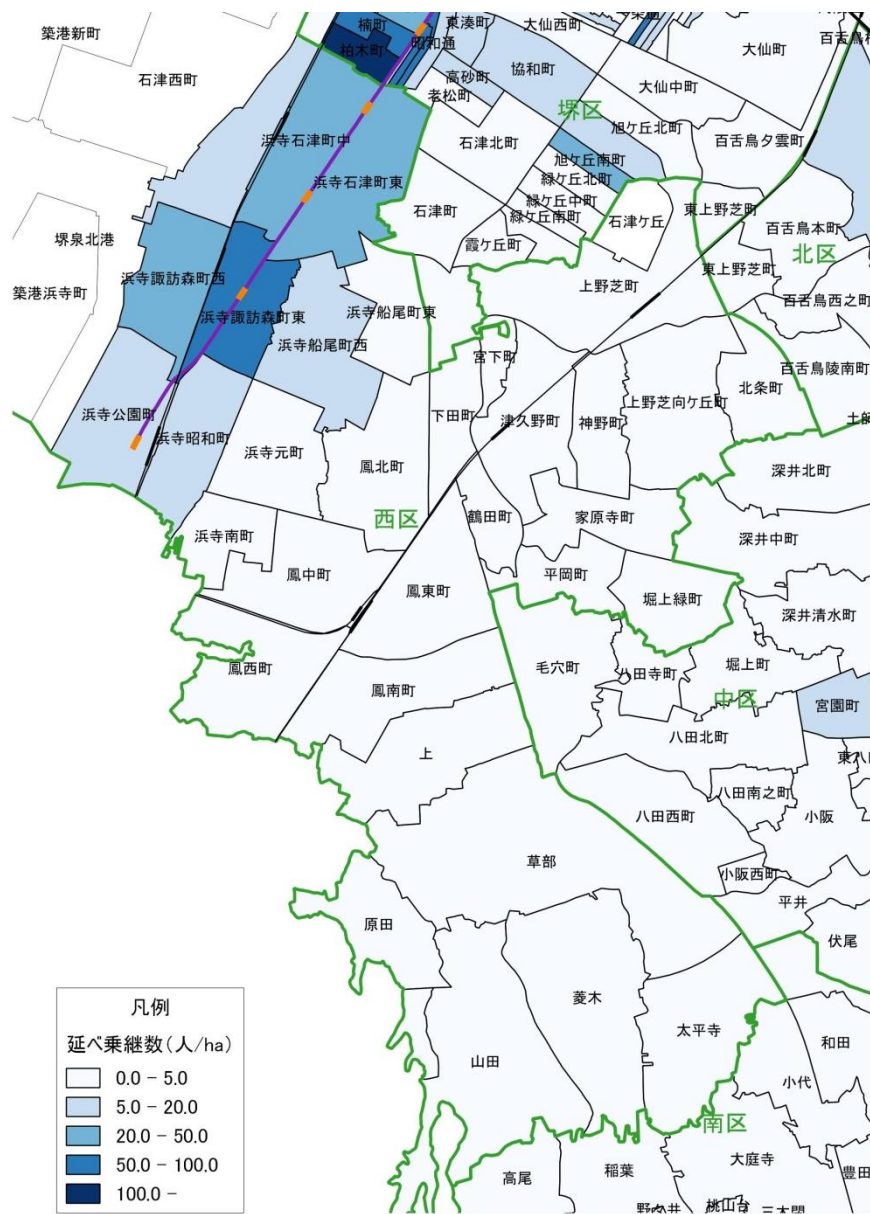
(人/月)



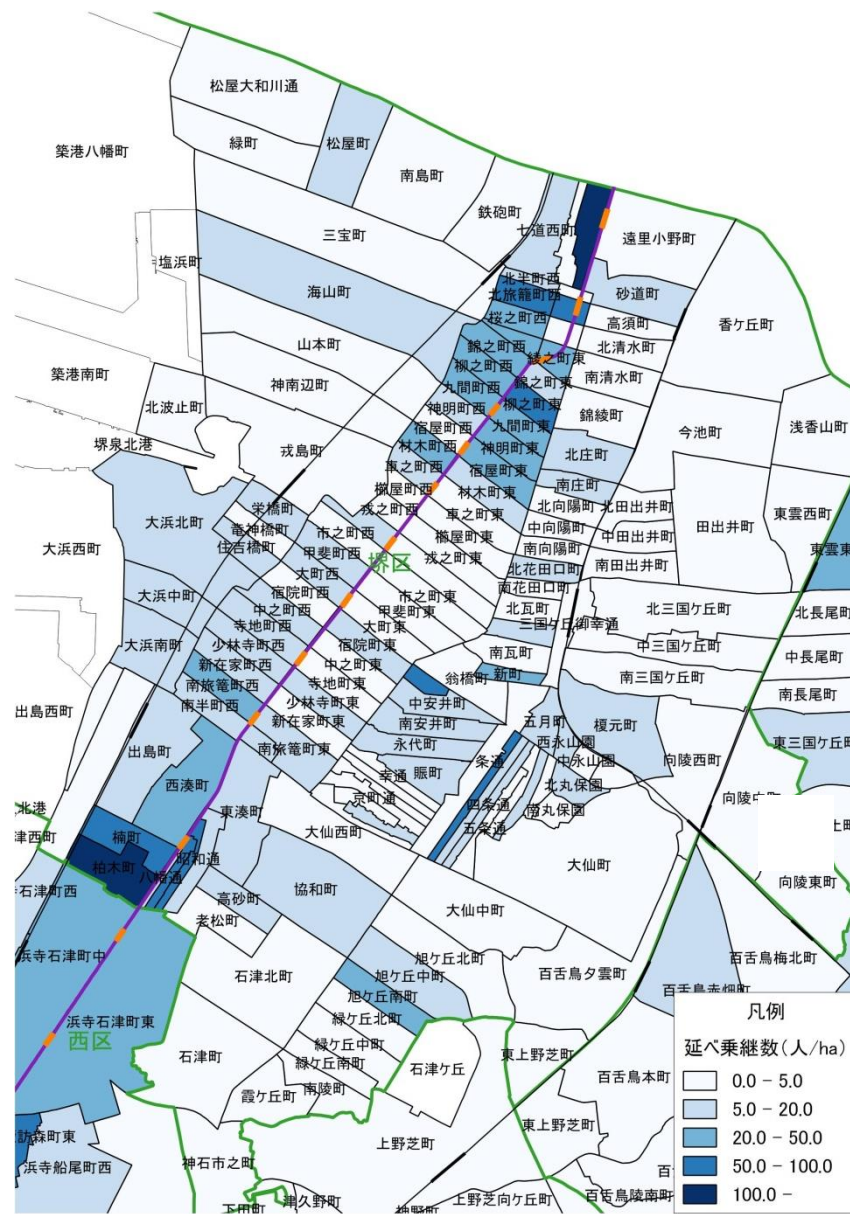
・ 阪堺と南海バスを乗り継いだとみられる面積当たり利用者の居住地分布では、阪堺線沿線の地域が多くなっている。



・西区では浜寺諏訪森町東、堺区では柏木町、七道東町の乗継利用が多くなっている。

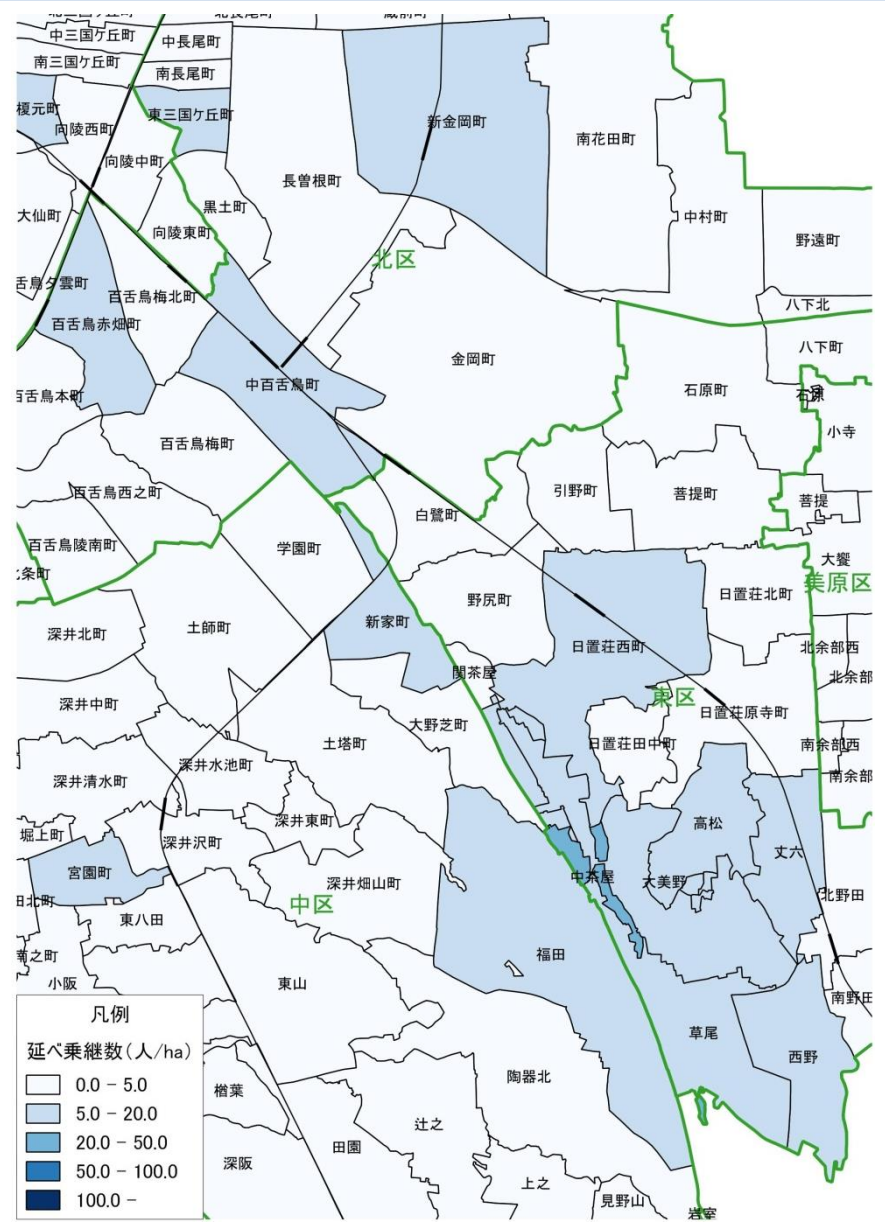


西区



堺区

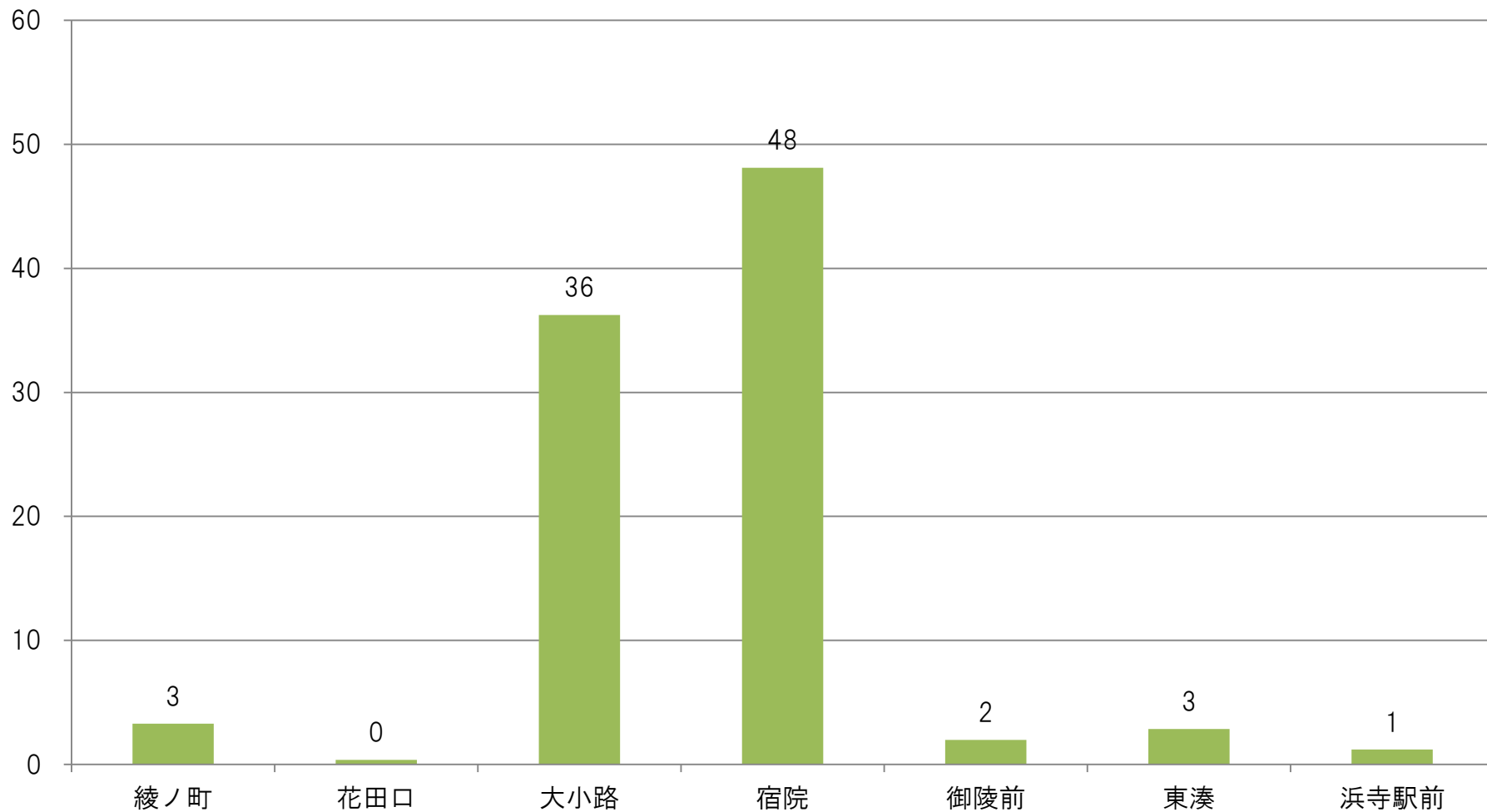
・ 中区では福田、東区では中茶屋、北区では新金岡町などの乗継利用が多くなっている。



中区・東区・北区

・ 阪堺と南海バスを乗り継いだとみられる1日平均乗降者数の停留場別では、宿院、大小路が多くなっている。

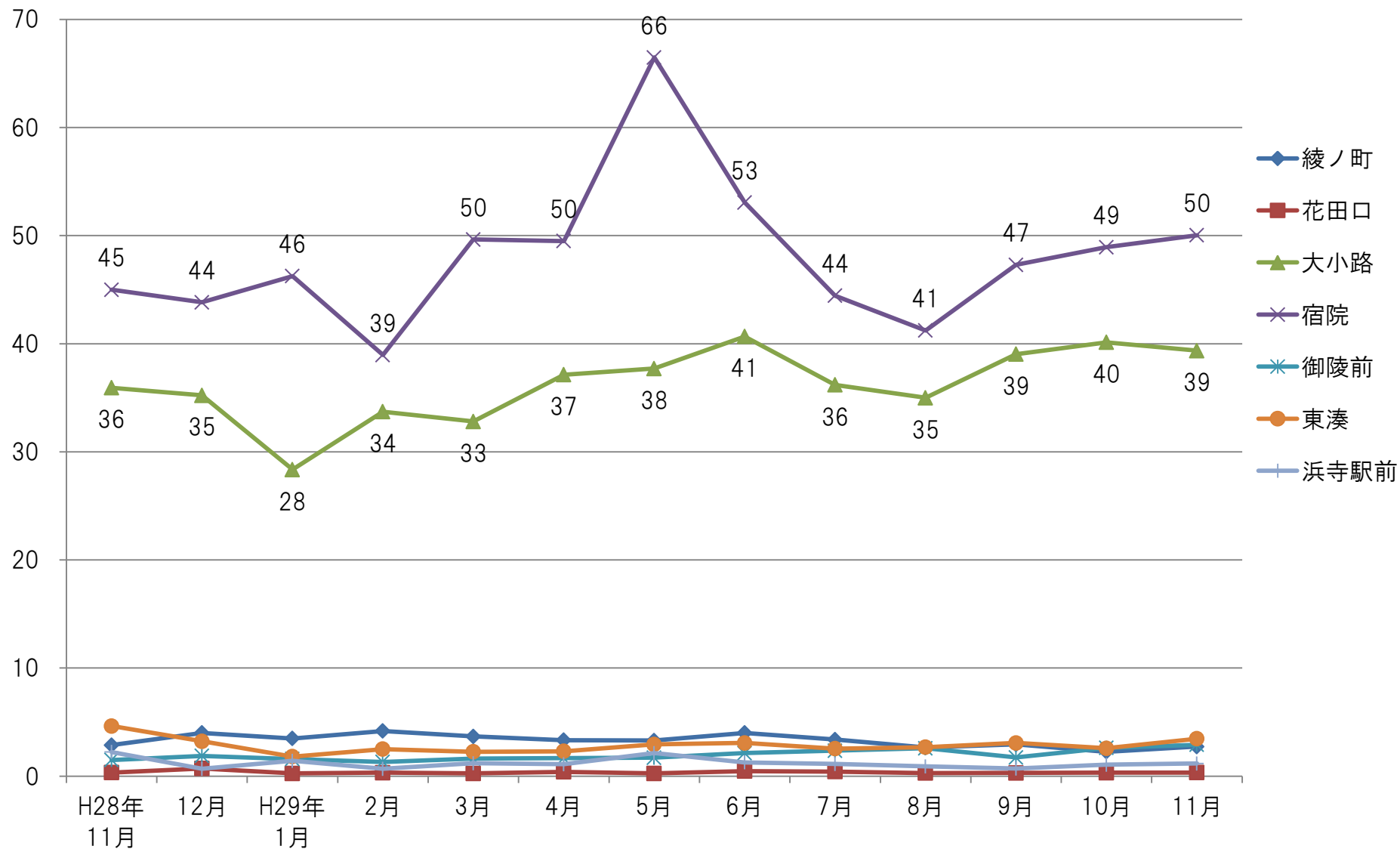
(人/日)



阪堺におけるおでかけ応援カードの利用実績分析【月別・停留場別1日平均乗降者数】〈南海バスとの乗継〉

・阪堺と南海バスを乗り継いだとみられる1日平均乗降者の月別・停留場別では、宿院の5月の乗降者数が多くなっている。

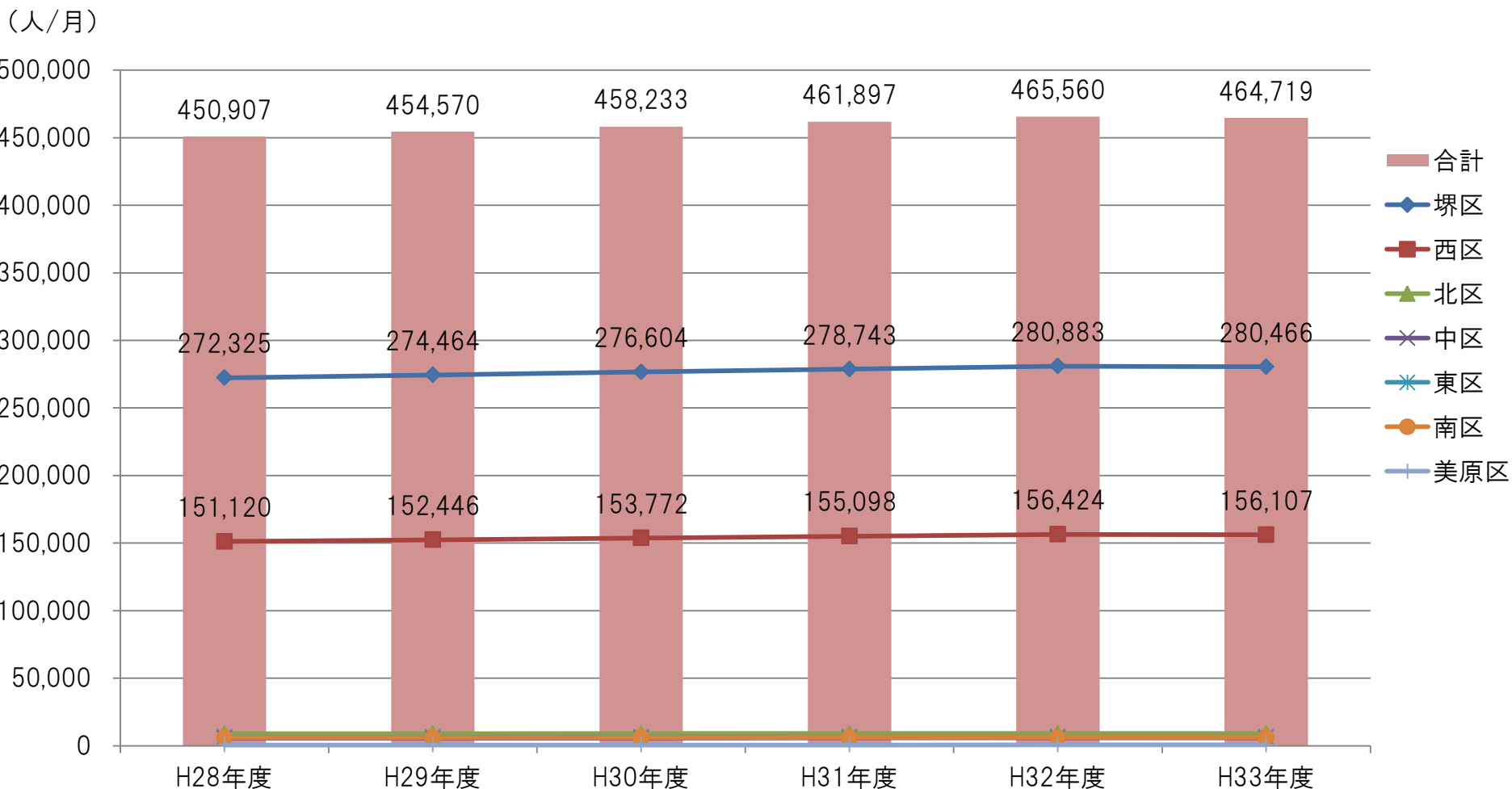
(人/日)



阪堺におけるおでかけ応援カードの利用実績分析【阪堺線利用者の将来推計】

- ・ 阪堺におけるおでかけ応援カードのH33年度までの利用者数の推計を行った。
- ・ 利用者数はH32年度までは増加し、H33年度はH32年度と比べて僅かに減少する推計となっている。

※おでかけ応援カード利用による阪堺線利用者数に対し、国立社会保障・人口問題研究所が公表している「日本の地域別将来推計人口（H25年3月推計）」の推計手法に従い、居住区別の高齢者人口の将来推計を行ったうえで、その伸び率を阪堺線利用者数に適用している。



阪堺におけるおでかけ応援カードの利用実績分析【阪堺線利用者の将来推計】

- ・ 阪堺におけるおでかけ応援カードのH33年度までの利用者数の推計を行った。
- ・ 堺区、西区以外の居住区別の利用者数は、北区、東区、南区、中区、美原区の順に多くなっている。

※おでかけ応援カード利用による阪堺線利用者数に対し、国立社会保障・人口問題研究所が公表している「日本の地域別将来推計人口（H25年3月推計）」の推計手法に従い、居住区別の高齢者人口の将来推計を行ったうえで、その伸び率を阪堺線利用者数に適用している。

